



## 2020年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月8日

上場会社名 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社

上場取引所 東

コード番号 6090 URL <https://humanmetabolome.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋爪 克仁

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 石原 智美 TEL 03-3551-2180

四半期報告書提出予定日 2019年11月11日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年6月期第1四半期の連結業績（2019年7月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第1四半期	198	-	△89	-	△88	-	△88	-
2019年6月期第1四半期	150	28.3	△129	-	△126	-	△127	-

(注) 1. 包括利益 2020年6月期第1四半期 △91百万円 (-%) 2019年6月期第1四半期 △130百万円 (-%)

2. 2019年6月期は決算期変更により15ヶ月決算となっておりますので、対前年四半期増減率については記載しておりません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第1四半期	△15.14	-
2019年6月期第1四半期	△21.82	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第1四半期	1,306	1,133	79.5
2019年6月期	1,367	1,214	82.7

(参考) 自己資本 2020年6月期第1四半期 1,038百万円 2019年6月期 1,130百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	-	0.00	-	-	0.00	0.00
2020年6月期	-	-	-	-	-	-
2020年6月期(予想)	-	0.00	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年6月期の連結業績予想（2019年7月1日～2020年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	920	-	△300	-	△299	-	△302	-	△51.59

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 2019年6月期は決算期変更により15ヶ月決算となっておりますので、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年6月期1Q	5,853,800株	2019年6月期	5,853,800株
② 期末自己株式数	2020年6月期1Q	73株	2019年6月期	34株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年6月期1Q	5,853,735株	2019年6月期1Q	5,839,029株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社の決算補足説明資料は、決算発表後速やかにTDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
3. 補足情報 .....	8
生産、受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

前連結会計年度は、決算期の変更により2018年4月1日から2019年6月30日までの15ヶ月間となっております。これにより、当第1四半期連結累計期間（2019年7月1日から2019年9月30日）は比較対象となる前第1四半期連結累計期間（2018年4月1日から2018年6月30日）と対象期間が異なるため、前年四半期連結累計期間との比較は行っておりません。

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国で景気が堅調に推移する一方、米中貿易摩擦の影響による中国経済の減速や、先行き不透明な欧州など引き続き注意が必要な状況が続いています。日本経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調が続きました。

当社グループが属するライフサイエンス業界においては、医療・介護の効率化に向け、予防医療や個別化医療を推進する動きが増え、健康管理等へのニーズが世界的に高まっています。

このような状況の中、当社グループでは、メタボロミクス事業において、国内外の学会への出展やキャンペーンといった販促活動を中心に受注拡大に向けた取り組みを継続するとともに、営業効率および生産効率の向上に向けた組織強化等に注力してまいりました。

また、バイオマーカー事業においては大うつ病性障害（以下「うつ病」といいます。）バイオマーカーの事業化に向けた研究開発を継続するとともに、新たなパイプラインや関連ビジネスの検討に取り組みました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、198,349千円となりました。一方、バイオマーカー関連ビジネスの事業開発や、メタボロミクス事業の更なる成長に向け基盤強化に取り組んだこと等から営業損失は89,246千円、経常損失は88,172千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は88,629千円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

#### ① メタボロミクス事業

当事業セグメントにおいては、前期に引き続き積極的な販促活動を展開し、製薬・食品分野等において大口案件の受注拡大に取り組んだ他、営業戦略を見直し営業体制の強化に取り組みました。海外においても米国・欧州を中心に価格戦略見直しや代理店の有効活用をはじめとした営業体制の強化に取り組んだ他、アジア圏の市場拡大に向けた活動も活発に行いました。この結果、売上高は197,835千円、セグメント利益は31,682千円となりました。

なお、当社グループのメタボロミクス事業は、季節的な要因として多くの顧客の年度末にあたる当社第3四半期連結会計期間に売上高、利益ともに大きくなる傾向にあります。

#### ② バイオマーカー事業

当事業セグメントにおいては、うつ病バイオマーカーの実用化・事業化に向け、測定メソッドの開発並びに臨床研究に向けた活動（臨床性能評価等）を継続しました。また、新たなパイプラインやバイオマーカー関連ビジネスの事業開発や研究設備の強化等に取り組みました。

この結果、売上高は513千円、セグメント損失は32,967千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,162,438千円となり、前連結会計年度末に比べ51,904千円減少しました。これは、現金及び預金が116,665千円減少したものの、売掛金が47,058千円増加したこと等によるものであります。

##### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は144,512千円となり、前連結会計年度末に比べ8,587千円減少しました。これは、減価償却累計額が8,419千円増加したこと等によるものであります。

##### (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は139,090千円となり、前連結会計年度末に比べ23,042千円増加しました。これは、その他に含め表示している未払金が減少、前受金、未払費用が増加したこと等によるものであります。

##### (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は34,730千円となり、前連結会計年度末に比べ2,219千円減少しました。これは、リース債務が2,209千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は1,133,129千円となり、前連結会計年度末に比べ81,314千円減少しました。これは、新株予約権が10,684千円増加したものの、親会社株主に帰属する四半期純損失88,629千円を計上したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、例年第3四半期連結会計期間に収益が偏る傾向にありますが、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、予想の範囲内で推移しております。また、当社グループの経営成績に重要な影響を与える要因及び経営戦略の現状と見通しにつきましても、現在のところ重要な変更事項はありません。そのため、通期の業績予想につきましては、2019年8月14日公表のとおりといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	948,424	831,759
売掛金	69,877	116,935
有価証券	100,000	100,000
商品	29,750	24,643
仕掛品	12,095	17,859
原材料及び貯蔵品	12,985	16,337
その他	41,208	54,902
流動資産合計	1,214,342	1,162,438
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,540	22,540
工具、器具及び備品	332,367	333,039
車両運搬具	—	317
リース資産	178,670	178,670
減価償却累計額	△402,093	△410,512
有形固定資産合計	131,485	124,054
無形固定資産	9,988	8,862
投資その他の資産	11,625	11,595
固定資産合計	153,099	144,512
資産合計	1,367,441	1,306,950
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	54	29
リース債務	9,637	9,451
未払法人税等	4,576	4,286
その他	101,780	125,323
流動負債合計	116,048	139,090
固定負債		
リース債務	19,728	17,519
繰延税金負債	1,416	1,370
資産除去債務	15,805	15,840
固定負債合計	36,949	34,730
負債合計	152,997	173,820
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,462,191	1,462,191
資本剰余金	1,450,908	1,450,908
利益剰余金	△1,801,142	△1,889,772
自己株式	△67	△113
株主資本合計	1,111,889	1,023,214
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	18,537	15,213
その他の包括利益累計額合計	18,537	15,213
新株予約権	84,017	94,701
純資産合計	1,214,444	1,133,129
負債純資産合計	1,367,441	1,306,950

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
売上高	150,868	198,349
売上原価	49,215	68,461
売上総利益	101,652	129,887
販売費及び一般管理費	231,254	219,134
営業損失(△)	△129,601	△89,246
営業外収益		
受取利息及び配当金	203	45
為替差益	4,531	1,664
その他	2	90
営業外収益合計	4,738	1,800
営業外費用		
支払利息	175	118
株式交付費	68	—
和解金	1,400	—
解約違約金	—	587
その他	—	20
営業外費用合計	1,643	725
経常損失(△)	△126,506	△88,172
税金等調整前四半期純損失(△)	△126,506	△88,172
法人税、住民税及び事業税	924	502
法人税等調整額	△47	△45
法人税等合計	876	457
四半期純損失(△)	△127,382	△88,629
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△127,382	△88,629

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2019年7月1日 至 2019年9月30日）
四半期純損失（△）	△127,382	△88,629
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△2,942	△3,323
その他の包括利益合計	△2,942	△3,323
四半期包括利益	△130,325	△91,953
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△130,325	△91,953
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	メタボロミクス 事業	バイオマーカー 事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	150,858	10	150,868
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—
計	150,858	10	150,868
セグメント利益又は損失(△)	28,825	△49,142	△20,317

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△20,317
全社費用(注)	△109,284
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△129,601

(注) セグメント利益の全社費用△109,284千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

当第1四半期連結累計期間（自 2019年7月1日 至 2019年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	メタボロミクス 事業	バイオマーカー 事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	197,835	513	198,349
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—
計	197,835	513	198,349
セグメント利益又は損失(△)	31,682	△32,967	△1,284

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△1,284
全社費用(注)	△87,962
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△89,246

(注) セグメント利益の全社費用△87,962千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. 補足情報

生産、受注販売の状況

前連結会計年度は、決算期の変更により2018年4月1日から2019年6月30日までの15ヶ月間となっております。これにより、当第1四半期連結累計期間（2019年7月1日から2019年9月30日）は比較対象となる前第1四半期連結累計期間（2018年4月1日から2018年6月30日）と対象期間が異なるため、前年四半期連結累計期間との比較は行っておりません。

① 生産実績

生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	
	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
メタボロミクス事業	552	—
合計	552	—

(注) 1. 金額は、販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。  
2. 上記の金額は、メタボロミクス事業のうち、試薬キットに係る部分を記載しております。  
3. その他メタボロミクス事業、バイオマーカー事業については、業務の性質上生産として把握することが困難であるため記載しておりません。

② 仕入実績

仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	
	仕入高 (千円)	前年同期比 (%)
メタボロミクス事業	—	—
合計	—	—

(注) 1. 金額は、仕入価格によっており、消費税等は含まれておりません。  
2. 上記の金額は、メタボロミクス事業のうち、限外ろ過フィルターに係る部分を記載しております。  
3. その他メタボロミクス事業、バイオマーカー事業については、業務の性質上仕入として把握することが困難であるため記載しておりません。

③ 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
メタボロミクス事業	293,459	—	359,297	—
バイオマーカー事業	3,513	—	3,000	—
合計	296,972	—	362,297	—

(注) 金額は、販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

④ 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	
	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
メタボロミクス事業	197,835	—
バイオマーカー事業	513	—
合計	198,349	—

(注) 金額は、販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。